

新宿せいが子ども園 父親保育

お父さんに聞いた父親保育

第17号 2017年6月26日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

お父さんへインタビュー

今年の父親保育には、50名のお父さん方が参加されたようです。
インタビューは新宿せいが子ども園に男の子を預ける、
眞田海さんに父親保育についてお話を伺いました。

—父親保育お疲れ様でした。まずは率直な感想を聞かせてください。

眞田 超絶にやり切りました（笑）。

—父親保育とは、こういった行事か教えて頂けますか？

眞田 お父さんが1日保育士となって、事前に日案を考えて、授乳からおむつ代えなど先生方が普段やっていることを全部お父さんが1日保育をします。そのためリーダーやサブリーダーなどを決め、事前に日案も考え、必要なものは何かを事前に話をしています。

—眞田さんは、今回こういった役割をされたのですか？

眞田 研究員です。研究員は初の試みでお父さん達の保育中の動画を撮ったり、お父さん方に父親保育に何回目の参加か、参加した動機や理由など、父親保育を通じて感じたこと・気づいたことなどをアンケートで取ったり、父親保育後の懇親会で保育中の動画を流しました。あとは、父親保育の見学に来ていた園長先生方12名に見学してびっくりしたこと、驚いたことやお父さんたちに一言や見学を通じて感じたことについてのアンケートを取りました。

—眞田さんは父親保育は何回目ですか？

眞田 3回目です。1回目は1歳児クラスに入り他のお父さん方の支えもあり楽しめました。2回目は園長代理で大変なプレッシャーでした。





—会社で言ったら平社員から社長の大出世ですね！？（笑）

眞田 もう大変（笑）。今回は研究員として写真や動画を撮ったり、アンケート集計など、父親保育の素晴らしさを発表するのが役割だったので、発表するまでドキドキでした（笑）。お父さん達から、「父親保育に入ったばかりだけど、眞田さんが今年最後になるのは寂しい、ありがとう！」「今後どうしていけばいいんですか！？」と褒められたり、憧れられる存在になりました（笑）。父親保育の凄さを伝えられるのが、研究員なのだと体験させて頂きました。



—お父さんに憧れられる、お父さんってすごいですね！（笑）

長いお父さんだと、父親保育をどれくらい経験しているんですか？

眞田 10年父親保育をしている人がいます。

—父親保育の変遷を全部知っているんですね。

眞田 せいがいも10年やってきて、毎回ブラッシュアップしています。その次は8年。父親保育には8種類の役割があるのですが、全て体験しているお父さんもいます。



—父親保育に参加したお父さん方からはどんな声が出ていましたか？

眞田 あるお父さんは「自分はあまり外に出るタイプではなく、自分の子が知らないお父さんやお母さんに休みの日など声を掛けられるのが嬉しかった。今回、自分から繋がりが持てて嬉しい！」と泣いていました。また、懇親会で動画を観てもらおうと、「他のクラスではこんなことしてたんだ～」という声もあり、父親保育は、せいがいでお父さんたちが主役になれる行事で、「懇親会で父親保育最高！」と盛り上がりました。



—主役っていいですね！子どもたちはどんな反応をするのですか？

眞田 うちの子は誇らしそうにしている、親指立てて「グー！」と様子を見に来ました（笑）。お父さんが、いつも保育士の先生たちがやっている仕事をお父さんがしているから、凄い！と言っていましたよ。

—お父さんが働いている姿って普段なかなか見れないですもんね。

ところで、保育士の先生たちはどうされているんですか？

眞田 先生たちはお父さんたちの様子を見ています。あるお父さんが、「暑いから歌うのやめてお茶にしよう！」と言ったのですが、いつもの



保育の流れだと歌うところのようなんですが、暑いからやめようというお父さんの機転、遊び心が印象的だったと学ばれている先生もいました

—父親保育の日は、お母さんたちは何をしているのですか？

眞田 子どもたちを預けたらランチしてゆったり過ごしていました。優雅なランチだったらしいです（笑）

—お母さん方にとってもいい時間ですね！今回見学者の方もいたようですが、どんな声が出ていたんですか？

眞田 12人の園長先生方が見学に来ていて、朝礼や受け入れの様子を見て「カンペないんですね（笑）」とか、「禁止用語（ダメ！等）を言っていない！」と驚いていました。

お父さんは自分の子がいるクラスには入らないんです。だから、5歳の子どもがいるお父さんは乳児のクラスに入るので、自分の子を育てた経験も、父親保育の体験歴もあるお父さん方なので、自然とその辺りは上手なんですよ。

—父親保育ってそういう仕組みになっているんですね。見学の先生方は他にどんなところを注目していたのですか？

眞田 保育参観や保育体験をやっている園は多く、お父さんたちが木を切ってツリーハウスを建てたり、キャンプをしたり、お父さんの力を発揮してもらう機会は多いようなんですが、保育全体を体験するというではなく、そこをどうやっているかを見に来ていたようです。

—確かに、保育体験をしているという話は聞きますね。

今度の3月でYくん卒園だから、今回最後の父親保育だったんですね。

眞田 そうなんだよね。でも、実は裏テーマがあってOB父親保育を立ち上げよう！というのがあり、自分の子どもではない子を見ることによって、これが何を生むか分かる？

—OB父親保育？えっ！？何ですか？

眞田 父親保育の意義は、保育園に送り迎えに行った時、関わった子の成長を自分の子のように喜ぶこと。街中で会った時に声を掛け合うのが地域の見守りではないかと思っている。これができることは巡り巡って自分の子どもに戻って来て、自分の子どもだけのことしか知らないと





見守り合いが育たない。でも、この巡りが卒園したら終わりではもったいない。お父さんによっては、子どもが卒園し父親保育ができないことに「せいがロス」になっているお父さんもいて（笑）。どこの地域へ行っても「地域で子どもを見守ろう！」と言っている。でも、絵空事になっている。もし、OB父親保育を30年やったら地域の見守り合いが出来る。自分の子どもでない子を見守ることでOBは見守る保育を研究していこう！とか、卒園した園児たちもお手伝い保育で入ってもらえたら、親子で体験もできる。

—父親保育ってすごい深いですね！

真田 今年の12月17日に1回目のOB父親保育をすることになって、どうやるかについてはこれから西村先生と話していくところ。

—今後、目指していることはありますか？

真田 父親保育のことを全国で講演に廻れたらと考えてます（笑）。OBを招集して全国を廻ったり、今回のアンケートも集計しているので、こういったデータも他の園のお役に立てたらと思っています。それに、父親保育は地域の見守り合いに効果あると思うんだよね。

—話を聞いていると本当にそう思います！

真田 これからもずっと、OBとして子どもたちを見守っていきたいと思っています。

—貴重なお話ありがとうございました。OB父親保育のこともぜひ聞かせてください！全国講演に呼ばれる日も近いかもしれませんね。ありがとうございました。



父親保育についての関連ブログ

ミマモリストブログ 真田海氏

2017年6月8日 [見守りあう存在に向けて](#)

2017年6月16日 [祭典](#)

2017年6月18日 [父親保育](#)

2017年6月19日 [父親保育を終えて](#)

2017年6月21日 [意義](#)



インタビューを終えて思うこと

インタビュー相手の眞田さんからは、これまでも新宿せいが子ども園の行事について色々話を聞かせてもらったり、行事のたびに写真や動画を見せてもらったり、時には眞田家と一緒に楽しみ会や成長展にも参加させて頂いていました。

ただ、今回の父親保育にはどうしても参加できませんでした。それは、私自身が父親ではないからでもあり、お母さん方も参加できない、お父さんだからこそ参加できる特別な行事なのだと感じました。

父の日というと、母の日より存在感が薄い…。同じ男性として、何だか切ないような、でもそれくらいがちょうどいい何て思ったりもします。

父の日に近い日に行われる父親保育。お父さん方にとっても、子どもたちにとっても、お母さん、先生、地域それぞれにとって、いいこと尽くめなのが父親保育という行事なのだと感じました。

父親保育のこれからについてお話を伺いながら、「父親保育って本当にすごい！」心からそう思いました。どの園でも実践し始めたら、きっと地域が今よりももっと繋がる一石になるのではと思います。

全国を飛び回るお父さん方。そんな夢のある話もあながち、そう遠くない未来に実現するのではと感じています。

いつだって家族のこと、子どもたちのことを考えているのが、お父さんなのだとインタビューを通して改めて感じました。

(報告者：株式会社カグヤ 奥山卓矢)



●過去のバックナンバー

第14号

「ミマモリングソフト」よくある質問40

第15号

世田谷区 保育園見学

第16号

古民家『聴福庵』2017のあゆみ①

<http://www.caguya.co.jp/topics/news/p9889/>



〒161-0023

東京都新宿区西新宿 3-2-11 新宿三井ビルディング 2号館 10階

Tel:03-5909-7155

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢



メールマガジンのご登録は、
QRコードからお願いします。